

# 文教福祉常任委員会

委員長 竹野光雄

南相馬市附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について

30 km圏外の地域の方である。審査の結果、原案通り可決。

**質疑** 子ども・子育て審議会を設置することだが、法改正の背景やそのねらいは何か。

**答弁** 従前から幼・保一元化ということで幼稚園と保育園を総合的に一層の充実を図る点である。

**質疑** 一般の民間事業者や労働者代表も含めていくその目的は何か。

**答弁** 多方面の意見を吸い上げるためにこのような委員構成を予定している。審査の結果、原案通り可決。

平成25年度南相馬市後期高齢者医療特別会計補正予算について

**質疑** 保険料を減免したために歳入が大きく減額したが、最終的に保険料を課すことに市民は。

**答弁** 賦課されるのは、

平成25年度南相馬市病院事業会計補正予算について

**質疑** 甲状腺検査の機器を購入するが、実際の運用はいつごろになるか。

**答弁** 甲状腺検査を行うには試験に合格する必要があるが、現在医師と臨床検査技師が講習を受けている段階である。運用は来年度の途中からとなる。

**質疑** ベビースキヤンという子供用のホールボディカウンターを購入するが、病院施設の改修はどうなるのか。

**答弁** 現在ホールボディカウンターを設置してある部屋に空きスペースがあり、そちらに設置したいと考えている。審査の結果、原案通り可決。

平成25年度南相馬市一般会計補正予算について

**質疑** 南相馬市復興市民植樹祭事業について、多額の支援をいただき結果的に減額が多くなったが、事前協議が不足していたのではないか。

**答弁** 支援団体とは調整はしたが、6月補正時点で確実な数字がつかめていなかったことによるものである。

**質疑** 今後の復興植樹祭をどのように計画しているか。

**答弁** 鎮魂の思いを込めて、今後、鹿島区ばかりでなく原町区、小高区でも実施していく。

**質疑** 津波被災共同墓地整備について、津波被災地でどういったものが補助の対象となるのか。

**答弁** 災害に伴って修繕が必要などところに、上限200万円、10分の7の補助をしている。

**質疑** 災害住宅関連、復興事業推進埋蔵文化財発掘調査事業について、作業員確保の見通しは。

**答弁** ハローワークや行

政区を通じてのチラシ配布等により追加募集を行っている。

**答弁** 行政区長等と協議した設置場所に、ほぼ要望通り設置されている。

**質疑** 看護師等修学資金貸与事業について、多額の減額補正で、当初の見込みの3分の1程度で終えるような状況である。募集の方法など、どう対応してきたのか。

**答弁** 県内の主だった看護学校には訪問して説明している。別な奨学金を借りていたり、就職先が決まっている人もおり、利用者増にはつながらなかった。

**質疑** 新小学4年生の椅子の更新がなぜ今回の補正となったのか。

**答弁** 新年度、新学期が始まる前に前倒しで整備することとした。

審査の結果、原案通り可決。

陳情第5号 南相馬市パークゴルフ場の早期整備について

市民の健康増進にも大変有効であり、愛好者も多数いることから、本陳情は願意妥当である。

審査の結果、採択。



住宅再建発掘調査（鹿島区横手）

## 常任委員会審査

# 建設経済常任委員会

委員長 小川尚一

平成25年度南相馬市一般会計補正予算について

**質疑** 東日本大震災農業生産対策交付金事業補助金の国の補助に対する県のかさ上げ分だが、結果として農家の負担割合はどの程度なのか。

**答弁** 事業費に対して、国の補助が2分の1であったが、今回、県の追加分の交付として、国の補助金の65%が措置され、トータルで82・5%の補助率となっている。このことから事業費1千295万1千750円から、国庫交付金、県の追加的補助金を差し引くと、農家負担は277万8千750円となる。

**質疑** 園芸施設再生可能エネルギー導入促進事業補助金について、事業計画に野菜、花卉、苗ということ太陽光発電システム、人工光・閉鎖型苗生産装置とあるが内容は。

**答弁** 太陽光発電システム

ムパネル設置は、9.8キロワットのパネルを農地ではなく、納屋や下屋の屋根に設置するもの。人工光・閉鎖型苗生産装置は、通称苗テラスと呼ばれるもので、多段式で5段程度の棚により人工光を活用して苗を生産するシステムである。このシステムで、電力の約21・8%削減を図るもので、太陽光と合わせたシステムを導入する予定である。

**質疑** 植物工場整備事業について、非常に大きな植物流工場であり、これだけの規模のものが、そう簡単にプロポーザルで決まるものなのか。

**答弁** 市の貸付対象者選定要領等、貸付条例等もあり、選定委員会の設置要綱の中で、どのような審査基準で行うかについても既に詳細が決まっている。募集期間を十分な期間設け、提案していただき、審査基準

に合致したものを決めていくが、それぞれの計画や収支計画といったものを、専門の委員の方で審査する。

**質疑** 復興グルメリー大会事業補助金について、復興グルメリーワン決定ということだが、新たに販売品目を開発するものなのか、どんなものが出品されて、南相馬市にそういう実績があるのか。

**答弁** 被災3県の沿岸部エリアに限定した形で、北は岩手県から南は福島県を対象に開催している。福島県については1カ所、鹿島区の復興商店街から出品した「竜宮たこ焼き」が、今年10月の第4回大会で優勝した。今回、南相馬市での開催依頼があり、進めている。大会での出品作品は、岩手県釜石市の「カボチャプリン」、大船渡市の「おおふなと海来バーガー」、陸前高田市の「おしるこ」、釜石市の「釜石焼きそば」など。

**質疑** 活力ある商店街支援事業補助金について、ポイントサービスの導入に伴い、新規性を含めた事業の特徴はあるのか。

**答弁** 商店街の振興のため、顧客による原町区内での購買力の向上ということを目的にしている。今の段階では他のポイントカードと連携するようにはなっていないが、ポイント付与でお客様にわかりやすいサービスを提供し、お得意様の囲い込みと、買いまわりの便利さを生み出すツールとして、継続して実施する。

**質疑** 工事請負変更契約の締結について

**質疑** 大きな区画を買収することになっているジー・エム・ジー社が、万が一来ない場合、それによつて変更や追加が出てくるのか。

**答弁** 今回の工事は共通の道路と側溝に係る工事が主な内容で、ジー・エム・ジー社が進出するしないにかかわらず、影響、工事の変更等はない。

**質疑** 審査の結果、原案通り可決。

公の施設に係る指定管理者の指定について

**質疑** 応募者は何件か。

**答弁** 応募者は1件で、株式会社野馬追の里である。

**質疑** 平成24年度までの予算決算の状況は。

**答弁** 株式会社野馬追の里の平成24年度定時株主総会では、平成24年度決算は、総売上は前年度比60%増の1億6千889万8千円と増収、営業利益は前年度より約657万円を改善したものの756万円減の赤字となったが、東京電力の損害賠償金の支払いを受け、税引き後当期純利益も36%増の906万3千円を確保し増収増益との報告である。

**質疑** 審査の結果、原案通り可決。



道の駅みなみそうま

## 常任委員会審査